



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 NITTOH

コード番号 1738 URL <http://www.nittoh-info.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中野 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 伊藤 寿朗

TEL 052-915-3210

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	5,583	10.3	319	69.4	337	60.9	220	39.5
27年3月期第3四半期	5,061	△1.9	188	△48.4	209	△44.1	158	△28.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 224百万円 (39.8%) 27年3月期第3四半期 160百万円 (△26.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	54.47	—
27年3月期第3四半期	39.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,377	2,699	61.6
27年3月期	4,102	2,515	61.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 2,699百万円 27年3月期 2,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,456	8.8	347	44.1	367	38.0	218	13.7	53.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	4,060,360 株	27年3月期	4,060,360 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	5,723 株	27年3月期	5,678 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	4,054,661 株	27年3月期3Q	4,054,927 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、企業業績、雇用・所得環境の改善傾向が続いており、各種経済政策の効果も影響して、緩やかな回復が見込まれる状況で推移いたしました。しかしながら、海外では、アジア新興国の景気に下振れリスクがあり、今後のわが国への影響が懸念されております。

当社グループの中心となっている住宅建築業界におきましては、住宅ローンの金利優遇、住宅取得資金に対する税制、省エネ住宅ポイント制度など諸施策が継続・拡大されており、本格的な回復には至っておりませんが、堅調に推移いたしました。

このような経済状況のもとで、当社グループの建設工事業において、既設住宅向けのガス設備機器の取り替えや家庭用燃料電池の設置工事の増加、中規模建設物のリフォームや改修防水の件数が増加、また、大規模新築防水工事を受注したことにより、堅調に推移いたしました。

住宅等サービス事業では、床下環境改善の防湿商品の販売は横ばいに推移しておりますが、既設住宅や集合住宅向けのシロアリ再予防工事の件数増加により、業績は伸長いたしました。

ビルメンテナンス事業では、依然として既存受託物件の維持管理コスト低減は加速しており、作業回数の削減や順延、請負単価の低価格化への要請が続いております。販管費の減少により、利益面は改善いたしました。業績確保は厳しい状況となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,583百万円(前年同四半期比10.3%増)、営業利益は319百万円(前年同四半期比69.4%増)、経常利益は337百万円(前年同四半期比60.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は220百万円(前年同四半期比39.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて275百万円増加し、4,377百万円となりました。主な増減は、社用地の新規購入に伴う土地の増加138百万円、受取手形及び売掛金などの売掛債権の増加67百万円、現金及び預金の増加45百万円、たな卸資産の増加37百万円があったものの、建物及び構築物の減価償却による減少16百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて91百万円増加し、1,678百万円となりました。主な増減は、未払法人税等の増加91百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて183百万円増加し、2,699百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加180百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期におきましては、ほぼ計画どおりに業績が推移しておりますので、平成27年5月8日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,043,700	1,089,434
受取手形及び売掛金	871,970	939,076
たな卸資産	362,220	399,443
その他	127,567	118,034
貸倒引当金	△5,504	△5,443
流動資産合計	2,399,954	2,540,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	468,327	451,944
土地	937,767	1,076,488
その他(純額)	7,135	6,659
有形固定資産合計	1,413,231	1,535,092
無形固定資産		
その他	9,406	8,851
無形固定資産合計	9,406	8,851
投資その他の資産		
その他	282,621	293,838
貸倒引当金	△2,253	△360
投資その他の資産合計	280,368	293,478
固定資産合計	1,703,006	1,837,422
資産合計	4,102,960	4,377,966

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	583,476	588,432
短期借入金	115,000	115,000
1年内返済予定の長期借入金	50,400	49,200
未払法人税等	—	91,529
賞与引当金	80,002	50,079
完成工事補償引当金	12,900	35,000
その他	252,633	277,456
流動負債合計	1,094,412	1,206,697
固定負債		
長期借入金	36,600	—
退職給付に係る負債	258,886	276,575
長期未払金	23,840	23,840
その他	173,764	171,838
固定負債合計	493,090	472,254
負債合計	1,587,503	1,678,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,072	186,072
資本剰余金	145,813	145,813
利益剰余金	2,154,663	2,334,992
自己株式	△1,241	△1,260
株主資本合計	2,485,307	2,665,616
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,707	33,366
その他の包括利益累計額合計	29,707	33,366
非支配株主持分	443	31
純資産合計	2,515,457	2,699,014
負債純資産合計	4,102,960	4,377,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	5,061,585	5,583,041
売上原価	3,678,460	4,061,093
売上総利益	1,383,124	1,521,947
販売費及び一般管理費	1,194,412	1,202,331
営業利益	188,712	319,615
営業外収益		
受取利息	105	120
受取配当金	1,156	1,238
受取手数料	2,550	2,493
受取保険金	4,347	3,608
受取賃貸料	11,155	8,345
その他	6,224	6,489
営業外収益合計	25,539	22,295
営業外費用		
支払利息	1,171	743
賃貸費用	3,077	3,339
その他	352	521
営業外費用合計	4,602	4,604
経常利益	209,649	337,306
特別利益		
固定資産売却益	7,013	—
特別利益合計	7,013	—
税金等調整前四半期純利益	216,663	337,306
法人税、住民税及び事業税	46,687	124,404
法人税等調整額	12,635	△7,561
法人税等合計	59,322	116,842
四半期純利益	157,340	220,463
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,047	△411
親会社株主に帰属する四半期純利益	158,388	220,875

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	157,340	220,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,030	3,659
その他の包括利益合計	3,030	3,659
四半期包括利益	160,371	224,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,419	224,534
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,047	△411

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,048,015	842,688	1,170,881	5,061,585	—	5,061,585
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,425	2,560	280	5,265	△5,265	—
計	3,050,440	845,249	1,171,161	5,066,851	△5,265	5,061,585
セグメント利益	110,370	138,040	95,208	343,618	△154,906	188,712

(注) 1. セグメント利益の調整額△154,906千円には、セグメント間取引消去20,661千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△175,567千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,533,921	896,134	1,152,985	5,583,041	—	5,583,041
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,583	2,589	375	4,547	△4,547	—
計	3,535,504	898,723	1,153,360	5,587,588	△4,547	5,583,041
セグメント利益	208,604	165,329	110,801	484,735	△165,119	319,615

(注) 1. セグメント利益の調整額△165,119千円には、セグメント間取引消去19,213千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△184,333千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。